

### 住民思いの市政を つくるべきだ!

石渡 登志男 議員

自分の利益や自分の立場でこれからの市政を決して担ってはならない。市政は我々の為にあるのではない。住民一人ひとりの為にあるのだ。それを忘れた時、市政に対する深い失望や悲しみ、それだけではなく、より住民からの信頼の失墜を招く。過去の町民アンケート調査の結果を見るがよい。非常に手厳しい意見だ。私たちは今こそ、それらを真摯に反省し、そして真剣に受け止めていかなければならない。住民の皆様方の為に最大限その力を発揮することこそが我々に課せられた責務であるはずだ。すべてが住民の為に!

問 海岸から白里小まで 2.3 km あり。距離がありすぎる。国は津波時には 1 km 以内に避難出来る場所を設置せよといっているではないか。だからこそ私は津波避難タワーの設置を強く訴えている。議員視察での名取市、海岸から 1 km 以内の木造建築はほぼ流失、犠牲者も 911 人。津波避難タワーは耐久性も 50 年あり、今 10 歳の子なら 60 歳までいけるのではないか。その進捗状況をお聞きしたい。



答 津波避難タワーの設置は大変重要なものと認識しています。候補地を選定し、過日現地調査を行っているところです。

問 5 年 10 年そのままになっている。請願があるはずだ。請願して何なのか。私に言わせれば放置、行政に言わせれば優先順位、細草の 99 人の署名を集めた請願、どのように進んでいるのか。

答 請願の趣旨を受け止めて検討しますが、優先順位を勘案し行いたい。問 先が見えないじゃないか。請願してただの紙切れか。違うだろう。議会も採択している。予算が無いから出来ないのではなく住民の願いを真摯に受け止め、何とかできるよ

に考えるのが行政の仕事じゃないか。私が承った以上、任期の最後まで全力で行いたい。駅前広場について、住民は満足していない。少しでも改善していこうという意思が見られなければ何をやっているんだということになる。どうしてもっと住民の利便性を考えてい

かないのか。市になる駅前ではない。少しでも目に見える形で迅速に改善すべきだ。そこで屋根の設置をお願いしたい。

答 改善すべき点は前向きに取り組みます。屋根の設置についても今後の検討材料にしていきます。問 道の駅について進捗状況とその計画をわかる範囲でお答えいただきたい。

答 検討委員会を 5 回開催し、参考意見を基本計画に取り込んでいくものです。問 今の内容だとよくわからない。具体的に候補地はどこ?

答 北今泉を考えています。問 視察に行った道の駅は年間 90 万人来て赤字、税金は住民が一生懸命になって稼いでくるもの、1 円たりとて無駄に使ってはならない。防災拠点としても海岸沿いの道の駅は先の大震災で壊滅状況。今までの行政は誰も責任をとらない。こういったことを考えても慎重に行なっていくべきだ。

### 改 革 5

大野 英雄 議員

1. 駅南側周辺の整備について

問 駅前広場管理運営協議会とボラティア団体で駅前ロータリーの企画見直しを検討している。ここでの取扱いを町はどのように捉えるか? 財政課長 平成 8 年にロータリー

の区画整理を行った。その後の交通量の変化等もあり、できる範囲で協力する。問 駅前トイレの建て替えと案内所の設置を提案するが可能か?

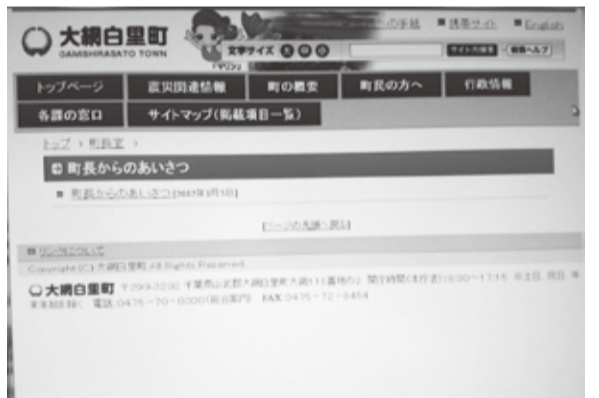
生活環境課長 トイレの建て替えは現在の 2 倍程度の面積が必要となる。JR の土地購入が条件となり、多額の建設費がかかるので財政面で難しい。産業振興課長 案内所の設置は有効だが設置場所や財政面の課題が残る。駅前広場管理運営協議会などの進展状況を見据えながら考慮したい。

問 ロータリー区画見直しは可能か? 財政課長 次年度に住民協働事業や駅南側の青写真を描くことを考えている。住民から幅広く意見を吸い上げて有効なもの内部で検討したい。2. デマンドシステムについて

問 デマンドシステムは高齢者の外出支援に有効であり、医療費の削減につながる。町はどのように考えるか? 企画政策課長 デマンドシステムは高齢者の外出支援に有効と考える。地域性の違いや住民の意向もありデマンドシステムに限らず、地域の実情に合ったものを検討したい。

問 公共交通に働きかけしているか? 答 住民の要望を取り入れ公共交通にダイヤ改正、時間延長を要望している。問 山武市、瀬戸内市のデマンドシステムは上手く運営している。行政のやる気の問題と考えるがどうか?

答 山武市、瀬戸内市の事例を参考



にし、地域住民の意見を聞いて進めていきたい。3. 大網病院について

問 地域医療を育てるために大網病院と地域住民の接点を広げることが重要だ。どのように拡げるのか? 大網病院事務局長 先般、病院とボラティアとの会合を設けた。今後はボラティア団体や民生委員などを加えて進めていきたい。1 月よりホームページをリニューアルし、住民が利用しやすいよう病院から情報発信していく。

問 託児所の施設は充足しているか? 病児保育の対応はどうか? 社会福祉児童課長 核家族化の進行により待機児童が増えている。利用料の見直しにより軽減を図っている。町内に病児施設はないが、病気の幼児を預かるみどり保育園を開設している。

4. ホームページについて

問 アクセス回数が多い。3 クリックでアクセスできるよう改善すべきだ。町長 市制施行を踏まえて、トップの顔が見えるように改善していく。

問 町長の手紙は詳細に記述すべきだ。答 掲載方法については今後も検討していく。問 ホームページは楽しくすべきだ。答 若手勉強会などにより改善を図る。

### 究極の津波対策を踏まえたコンパクトなまちづくり、及び大学と連携した地域医療体制の確立について

一色 忠彦 議員

1. 宮城県名取市の復興計画に学ぶ 防災のまちづくり

問 津波に対する究極の対策は、津波が来ても逃げる必要のない場所に住むことだと思いが、本町と地形的に良く似た名取市が防災集団高所移転のために指定した災害危険区域を本町でも条例で指定することは可能か。

総務課長 津波・高潮・出水などによる危険が著しいため建築物を建築するに適さない区域として建築基準法第 39 条に基づいて、地方公共団体が条例で指定することが可能である。

問 白里地区は高齢化率が本町全体の 24% 強を上回る 30% 超だが災害時要援護者の比率はどうなっているか。総務課長 現在町が把握している一人暮らしの 65 歳以上の高齢者について言えば 22% である。

問 白里地区の人口構成比 16% 強より高いということだ。地球全体が地震活動期に入っているだけでなく、4 つのプレートがせめぎ合う日本列島は世界でも最も危険だと言われている。房総沖の巨大な活断層の存在も明らかになった。白里地区の地震津波対策は高齢化・過疎化対策と共に急ぐ必要がある。インフラ整備、観光振興、コンパクトなまちづくり、公共交通対策等と合わせた総合的なプランが必要だと思いが町長はどう考えるか。

町長 ひとつの意見として聞いておく。2. 産学官連携による地域医療体制の確立について

問 大網病院の改革プランにおける再編・ネットワーク化と経営形態の見直しの現状はどうなっているのか。大網病院事務局長 今年度は病院内に経営戦略会議を立ち上げ更なる研究と検討をしている。

問 改革プランは平成 20 年度に策定

されたのに未だに検討中のようなだが、成東病院は既に独法化してさんむ医療センターに生まれ変わり、東千葉メディカルセンターは既に多くの看護師を採用して平成 26 年春の開業に向けて着々と準備を進めている。労働条件・環境の面で大きな優位性がある同センターへ看護師が流出する懸念はないのか。

大網病院事務局長 引き抜きはしないという紳士協定があるので流出は考えられない。問 先方が引き抜かないとしても看護師の方から自発的に流出する懸念はないのかを訊いているのだが。

大網病院事務局長 その質問の通告はなかったので答弁は控えさせて頂く。問 遅れている大網病院の改革には、再編・ネットワーク化と経営形態の見直しも含めて山武地域の地域医療体制の確立という観点から城西国際大学の地域福祉・医療研究センターと協定を締結して協力を仰いではどうか。

大網病院事務局長 大網病院がこれからどうあるべきか、近隣病院とどう連携していくか、地域でどのような役割を担っていくかを研究してもらうために、先ずは事務レベルで大学の担当事務局と協議を行ってきた。



津波被害を受けた工場 (宮城県名取市)